

## コロナ禍でのインフルエンザ流行に備えて ～通院中のみなさまへお願い

インフルエンザが流行する時期が近づいてきました。

例年、当院ではインフルエンザ感染症に対して診断と治療を行ってまいりましたが、今年はお存知の通り新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が流行しているため、状況が大きく異なっております。

インフルエンザと COVID-19 はその症状が類似しているため、鑑別が難しい場合があります。COVID-19 の診療体制が整っていない当院で例年通りの対応をしますと、院内感染を引き起こすおそれが出てきます。そこで今年度はこのようなリスクを回避するため、インフルエンザ診療に関して以下のような方針で対応させていただきます。

有症状の方に行うインフルエンザ検査を当面の間休止して、電話診療で対応いたします。電話で問診の結果、インフルエンザが疑われる場合には、ご希望に応じて抗インフルエンザ薬や解熱剤・漢方薬を処方します。

息苦しさ(呼吸困難)や全身倦怠感が強く出ている場合、抗インフルエンザ薬を服用して48時間経っても症状がおさまらない場合は COVID-19 が疑われますので、帰国者・接触者相談センター(0570-056799 全日 24 時間対応)へ連絡してご相談ください。

通院中のみなさまへ改めてお願いを申し上げます。家庭や職場さらには会食の場など、あらゆる場面で感染防止対策(マスク着用・手指衛生・3密回避)を徹底してください。また妊婦さんには、もしインフルエンザにかかっても軽症ですむように、積極的なインフルエンザワクチン接種をお勧めします。

みなさまにはご面倒とご不便をおかけしますが、このような状況下、何卒ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2020年10月

医療法人愛育会 理事長  
岡田 恭芳